

ふれあい

2015年 夏季号 vol.59

2015年(平成27年)8月25日発行

日本医療機能評価機構認定病院
医療法人社団 浅ノ川 金沢脳神経外科病院 広報誌
TEL : 076-246-5600 FAX : 076-246-3914
石川県野々市市郷町262-2
http://www.nouge.net



病院
理念

脳神経外科専門病院として私達は患者の皆様により高度の医療技術を提供し、公平で平等な患者中心の医療を行います。

北陸新幹線開通で変わる 医療事情



病院長
佐藤 秀次

県民待望の北陸新幹線が3月14日に開業しました。「かがやき」は金沢―東京間を2時間30分で結ぶことから、もはや東京は時間的には遠方の地ではなくなりました。これを反映する出来事が当院の診療にも現れ始めました。

当院の背椎専門外来には全国から多くの患者さんが受診されています。県外の患者さんは前日に石川入りし、ホテルで一泊して、翌朝受診するという段取りが一般的です。今でも県外からの多くの患者さんは、このような段取りで受診されていますが、その一方で新幹線を利用して日帰り受診される患者さんが増加し始めています。

最近、日帰り受診された患者さんは埼玉県からでした。腰椎疾患の手術を希望されています。この患者さんは、朝一の「かがやき」で金沢駅に着き、午前の予約時間に間に合うよう

病院に到着しました。当院では、一回の受診で必要な検査を行い、診断をつけ、治療方針を決めますので、この患者さんは手術予約をとられて、午後には新幹線で帰宅されました。手術まで一、二度の受診が必要になります。宿泊の必要がなくなったことは患者さんにとって大変都合のよいことではないかと新幹線効果を評価しています。

ちなみに、同じ県内でも能登半島先端の珠洲市からは、片道約4時間かけて患者さんが受診されています。県内でも場所によってはこの有様ですが、新幹線は著しい移動時間の短縮をもたらし、新幹線「つるぎ」では、富山―金沢間はなんと30分という驚きの時間です。

このように北陸新幹線は金沢と東京間の移動時間をぐんと短縮したことから、ビジネス界と同様に医療界でも、これから大きな変化が進んでいくと予想されます。医療界では、いわゆる医療圏という概念が大きく変わり、良質な医療を求めての患者さんの受療行動は益々広範化し、全国化していくと推測されます。

新幹線を利用した遠方受診は、費用でみると新幹線料金分高くなりますが、当院では一度の受診で原因診断をつけ、治療方針を決定します。トータルとしての費用負担は高過ぎることはないと考えています。が、あとは患者さんの考え次第だ

と思います。
北陸新幹線によって、患者さんは納得できる良質の医療を求めて、全国へと広く行動を起こす時代が到来しました。自分の健康は自分の手でつかみ取って欲しいと願います。



写真提供：北陸

医療と介護の連携

地域医療福祉部
地域医療連携課

脳卒中になられた方が、地域で安心して質の高い生活を送ることができるよう、野々市市と白山市の介護サービスを紹介しています。

今回紹介するのは、「介護老人保健施設」についてです。介護を必要とする高齢者の自立を支援し、家庭復帰を目指す施設です。

医師による医学的管理の下、看護・介護といったケアはもとより、作業療法士や理学療法士等によるリハビリテーション、栄養管理・食事・入浴などの日常サービス等を受けることができます。

※介護保険の申請については、お住まいの地域の市役所にご相談ください。

野々市市役所（介護長寿課）

076-227-6066

白山市役所（長寿介護課）

076-274-9529

地域の事業所紹介

医療法人社団 仁智会
金沢南ケアセンター
介護老人保健施設



医療では、医師や看護師が常勤しており、病状に合わせて適切な医療や看護を提供しています。緊急時は金沢脳神経外科病院や公立松任石川中央病院など近隣の医療機関とすみやかに連携がとれる体制を整えています。

病院からすぐに自宅

に帰られることが不安な方などは、お気軽に相談室にご相談ください。

（介護スタッフより）

利用者さんの思いは人それぞれ違います。私たちはその思いをくみ取れるよう常にアンテナを張るようになっています。それは今、何を求めているのか察することが非常に大切なことだからです。距離感にしても親密に接して喜ぶ方もいれば、中には適度な距離感を望む方など人それぞれです。私たちは常に利用者さんの目線に立ち安心して楽しい生活ができるよう心がけています。

私が入職した時の印象は、笑顔の絶えない良い雰囲気職場だということでした。職員の雰囲気は必ず利用者さんに伝わります。そこで大切なのが『感謝』の心です。仁智会の職員5つの心得の中にある「日5回以上、笑顔で『ありがとう』を言う

当施設は多職種が関わり、在宅復帰のお手伝いをしています。リハビリテーションでは、専門職員を中心とし、各々の状態にあわせた訓練を行なっています。訓練室のみならず生活上のすべての場面をリハビリと考えた上で、身体機能の回復や低下防止を図ります。

（特色） 今年で開設20周年。金沢南ケアセンターは、今回紹介する介護老人保健施設等の入所サービスの他に、居宅サービス、医療サービスを加えた3つのサービスを柱とし、地域の医療と介護をトータルにサポートしています。

（職員） 医師・看護師・介護職・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・管理栄養士・支援相談員・介護支援専門員

（利用者） 100名

（エリア） エリアは問いません。
（支援相談員より）

地域医療連携課トピックス

- 5/7 第7回加賀脳卒中地域連携協議会総会
- 5/27 耳寄りな講演会
【飯田脳神経外科部長】
- 6/10 りくつなケアネット金澤・加賀脳卒中地域連携協議会コロボ研修
- 6/24 平成27年度
第1回救急症例検討会
- 7/2 耳寄りな講演会
【山本副院長】
- 7/2 第9回加賀脳卒中地域連携協議会役員会
- 7/22 おんな川病診連携の会
- 8/3 看護学生向け就職情報ガイダンス
いしかわ
- 8/6 第8回加賀脳卒中地域連携協議会総会



介護老人保健施設
金沢南ケアセンター

住所 石川県野々市市蓮花寺町1-1

TEL 076-294-3737

う」。この言葉は人に希望や喜びなどさまざまな生きる力を与えてくれます。私たちは職場全体で協力し、そんなエネルギーの溢れる温かい施設を目指しています。

パーキンソン病とその治療

脳神経外科部長
旭 雄士

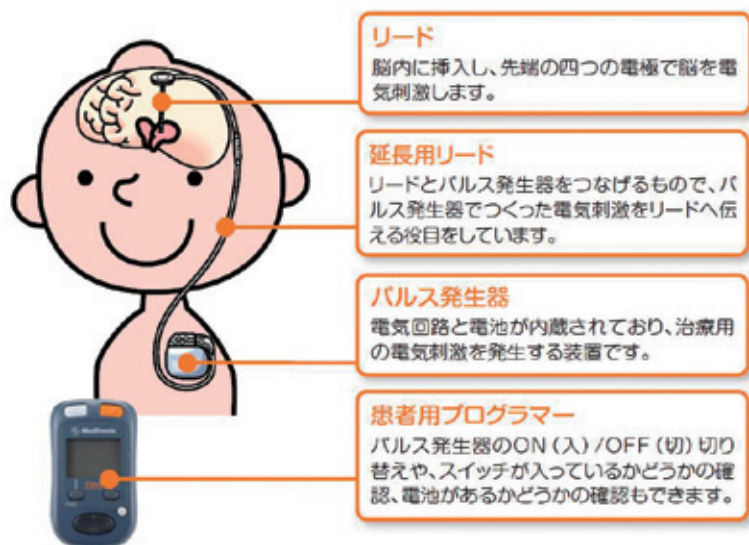


1. パーキンソン病治療について

パーキンソン病は、ふるえや、筋肉が硬くなる、歩きにくいなどの症状をきたす難治性で進行性の病気です。パーキンソン病は、まずは薬で治療を行います。最初は内服薬で効果がみられ、健常の方と同じような生活をおくることができます。しかし、徐々に症状が進行することにより、さまざまな薬を組み合わせても

症状のコントロールが難しくなってきました。その際に行われる治療法に脳深部刺激療法があります。テレビや新聞などでしばしば紹介されていますが、北陸地方では手術を行う施設が少なく、ご存知でない方も多いかもしれません。今回、手術治療法（脳深部刺激療法）について紹介させていただきます。

〈脳深部刺激療法〉



リード

脳内に挿入し、先端の四つの電極で脳を電気刺激します。

延長用リード

リードとパルス発生器をつなげるもので、パルス発生器でつくった電気刺激をリードへ伝える役目をしています。

パルス発生器

電気回路と電池が内蔵されており、治療用の電気刺激を発生する装置です。

患者用プログラマー

パルス発生器のON (入) / OFF (切) 切り替えや、スイッチが入っているかどうかの確認、電池があるかどうかの確認もできます。

2. 脳深部刺激療法

脳深部刺激療法は、脳の特定の部位に細い電極を挿入し、電気刺激することによりパーキンソン病の症状を改善させます。専用の手術装置を用いMRIのデータを用いて正確に電極挿入部位を決定します。手術の効果として、薬の効果が切れてしまう時間の短縮または消失、薬の副作用による不随意運動の改善、または薬の減量が得られます。これにより日常生活の改善が得られます。

脳深部刺激療法は2000年に日本で保険適応となり、各種治療ガイドラインでも有効性が認められている治療法です。世界で10万例以上行われたといわれています。近年、新しい刺激装置が次々と発売され、さらにより高い効果が得られるようになっていきます。なお、特定疾患医療受給者証の交付を受けている患者さんは、手術費用に関しても助成されます。

この治療法は、すべてのパーキンソン病患者さんに適応があるわけではなく、一定の条件を満たす必要があります。最も手術の良い適応例は、「二日の中で症状に変動があり、調子のいいときには歩行可能な方」となります。調子がいいときでも歩行できないような方（車椅子生活または寝たきり状態）は、残念ながら適応になりません。全身麻酔の手術とな

りますので、手術を受けられる年齢は75歳までとしています。また、パーキンソン病に似た症状を示すパーキンソン症候群には効果が期待できません。

情報不足により手術のタイミングを逸してしまう患者さんが未だに多くいらっしゃいます。症状が比較的軽いうちから手術治療について情報を得ておき、主治医の先生と相談しながら手術のタイミングを決めていくことが理想的です。手術の適応や方法、効果などについて詳しくお知らせになりたい方は、機能外科専門外来（毎週火曜日午前・木曜日午後）にご連絡ください。投薬内容や経過について記載された紹介状をお持ちいただければ、手術が可能かどうかの判断がしやすくなります。紹介状なしの受診もお受けしますので、遠慮なくご相談下さい。



患者さんコーナー



加賀市 原田 憲克 様

MD法での椎弓切除術による
首の動作不全からの解放

私の首の動きは、今日現在では大変改善されました。これもMD法による佐藤先生の施術のお陰と感謝しています。

私が他の病院で1回目の頸椎の手術をしたのは、平成10年でした。この時の症状は1ヶ月位の単位で、指の動きに障害が顕著になり、衣服のボタン掛け、テーブルの上のコインの拾い上げ等の動作に支障を感じるようになりました。哺乳類の頸椎は、首の長いキリンも首の短いカバも同様の本数で、当然人間も7本で構成され、私の患部は下から数えて4・5・6番頸椎の椎間板に2カ所ヘルニアが見られるとの事でした。首の牽引等の処置を受けましたが、改善の様子がなく、主治医の勧めに従って頸椎固定(自分の骨盤の骨を角砂糖状にカットして4・5・6番頸椎の間に椎間板を除去して埋め込む。4・5・6番頸椎は棒状に自然固着されま



す)手術をしました。その結果、手足の麻痺は無くなりましたが、普通人の約30パーセント(6個の蝶番の内、2個が可動不能になった)が動きませんので、後ろを見るときは頸椎の不可動部分を補うために身体他の部分を代替(意識しない)として使う必要があります。若干の不都合はありますが、治ってよかったですと安堵していました。

その後、また少しずつ手指の麻痺を知覚するようになり、5年程度が経過した15年頃にレーザ治療(頸椎椎間板にレーザ発射針を挿し、レーザによって内容物を蒸散させて椎間板の圧力を下げることによってヘルニアを治療)を受けました。この手術でも一時期改善はしましたが、根治までには至りませんでした。

手指の痺れに絶えず恐怖感を覚えていましたが、平成17年

に「あなたの首の障害はMD法での手術により改善され、今後の麻痺の心配は不要になるでしょう」との佐藤院長よりのお言葉をいただき、手術による治療を決定しました。その手術は頸椎椎弓切除術というものです。人の脊髄は背骨の複雑な形に包み込まれるように守られています。脊髄が収まっている患部椎骨内の容積を拡大する(ヘルニア状になった脊髄が、椎骨の空間で泳げるだけの容積を確保する)というものです。

お陰で病状は年々改善されて、最近では自動車運転中に首を強く動かして左右を確認しても、首の動作が脊髄に負担を掛けているという感じの痛みがありません。初回の手術、正常な人と比較しての可動部分の30パーセント欠損による動きが悪いというダメージはしきようがないとして、首の動作による痛みが無くなったということはこの上なく安心で、今後年齢を重ねても、手足が首の病気には原因されないで、不自由無く動くということ、本当に何者にも代え難い朗報です。MD法、万歳。金沢脳神経外科病院に感謝しても感謝しきれません。



白山市 黒田 末信 様

暑中お見舞い申し上げます。広報ふれあいを頂き、術後の経過を遅れ馳せながらお便りします。

MD法の脊椎手術を受けてから11年経過しました。スポーツジムに平成14年5月に入会して2年目に過剰な腹筋から腰に痛みを感じて当院にて受診、平成16年8月に手術をして頂いてから11年経過し今では腰の痛みは全くなく、ジムにて頑張ることが出来感謝申し上げます。

